

【理念】

自己治療仮説と信頼障害仮説を軸に、アルコールや覚せい剤等の物質依存、ギャンブル等の行動嗜癖の疾病特性を正しく理解し関わり続ける中で、本人や家族の回復を支援する。

【ARP (Addiction Recovery Planning)】

“依存症からの回復を伴走する”をコンセプトにしています。

こちらがあなたの計画（プラン）を一方向的に立てるのではなく、あなたやあなたの家族と共に考えながら回復をサポートしていく。

【プログラム】

アルコールや薬物、ギャンブルの依存症を対象とした認知行動量を始めとした各種療法を取り入れた講義形式もしくは体験型のプログラムを提供しています。

詳細は、当センターの治療を受けられる中でご案内させていただきます。

下記に代表的なプログラムを記載します。

○S M A R P P（スマープ）

開催日時：毎週水曜日の13時30分から14時30分まで

内 容：アルコール依存症や薬物依存症の方の回復を支援するための治療プログラムです。

スタッフと一緒にグループワークを通して、依存症の病気の特徴と回復について学び、お互いの体験を語り合います。（毎回、1つのテーマで、ワークブックに沿って行います。）

○S T E P - G（ステップ・ジー）

開催日時：毎月第2および4金曜日の14時00分～15時00分

内 容：ギャンブル依存症の方の回復を支援するための治療プログラムです。

スタッフと一緒にグループワークを通して、依存症の病気の特徴と回復について学び、お互いの体験を語り合います。